

第5期 令和3(2021)年度 新宿区多文化共生まちづくり会議 第2回 第2部会 議事概要

日 時 2021年6月25日（金）14:00～16:00

場 所 区役所本庁舎6階 第4委員会室

出席委員 稲葉委員、長谷部委員、岡田委員、センブ委員、鈴木委員、金子委員、金（朋）委員、
原田委員、山口委員、守重委員、國谷委員、内田委員 12名

欠席委員 申委員、奥田委員、陳委員、伊藤委員 4名

1 開会

2 議事

（1）前回の振り返り

今後の審議予定項目について、委員から意見が出された。

- ・ 次回の外国人コミュニティの実情は、当事者の外国人の方に直接お話を聞きたい。留学生、商売をしている人、お子さんがいる人などグルーピングして、1人で難しい場合は複数人にお話ししてもらうと良いのでは。
- ・ 外国人コミュニティの実情について、写真やパワーポイントなど視覚的なものがあると理解が進んで良いと思う。
- ・ 外国人コミュニティの中でいろいろな問題がある。例えば、国の状況を受けて技能実習生から難民申請をする場合や感染症の検査、同国人同士の問題など。外国人個人がコミュニティと繋がって問題を解決していくことは必要だと思う。
- ・ 私たちの外国人コミュニティの中では、ワクチン接種が大きな課題になっている。

（2）町会活動について

事務局から町会活動の概要の説明を受けた。その後、新宿区町会連合会に所属する委員から、町会の目的や部会構成、親睦、清掃、防災などに関する町会活動の紹介を受け、質疑応答を行った。併せて委員から意見が出された。

- ・ 私の所属している町会では、10個の部会がある。各部会それぞれ活動をしている。例えば、総務部は毎月定例役員会と会合に出席している。厚生部は、レクリエーションなどを開催しているが、各行事はコロナで中止している状態。
- ・ 「大久保地区の町会・自治会を紹介します」というパンフレットには、各町会の町会長さんの顔が掲載されている。大久保特別出張所で、転入手続きをした人に渡しているの、町会へ加入したいときにはこれを活用すれば加入できる。
- ・ うちの町会では、加入世帯は減少の一途を辿っている。今まで加入していた人が亡くなり家が引き払われてしまった後に、ワンルームマンションや民泊、商店などができ、住民として住む人が減ってい

ることが大きな原因だと感じている。

- ・町会の加入世帯数の内、加入者の名前が外国人なのは1%程度
- ・何年か前にうちの町会は回覧板をやめた。留守の人や一人暮らしの人もいるので、なかなか回らないということがあった。地区を12地区に分けて、それぞれに係の人を決めてポストイングの形に変えた。
- ・町会の問題としては、担い手不足や役員をする人がいないことなどがある。ぜひ若い人に入ってもらいたいですが、昼間の活動が多く、仕事がある人は難しいと思われるので、その辺りも考えなければいけない。
- ・町会の加入は、やはり高齢者が多い。ワンルームマンションでの1人暮らしが多く、家族単位で住んでいる人が少なくなっているからだと思う。
- ・町会加入の世代について、高齢者と若い親と子どもの構成で家族で住んでいる世帯はある。若い世代の世帯だけで加入している人は少ない印象があるが、統計的な割合は分からない。
- ・出身が田舎だったので、町会に入って当たり前だった。町会に加入する・しないの概念がそもそもない。大学生のときに東京に引っ越したが、町会に加入するプロセスそのものを知らず、町会を意識するのは、それから10年くらい経ってからだった。日本の大学生も似たような人が多いのでは。
- ・外国人世帯の町会加入については、どのようにしているのか。新しくその地域に入ってくる人は、どのように把握し、アプローチしているのか。
- ・東京青年会議所で、去年、事業の中で町会の方々とつながる機会があったが、実際に加入するところまでは至らなかった。今後、若い世代が加入する機会を町会と一緒ににつくっていきたい。
- ・町会新規加入は、各班の班長が自分の担当する地区を把握している。新しく引っ越ししてきた人に対して、町会の仕組みの説明や加入の勧誘を行っている。
- ・町会についてカテゴリー分けをしてみた。キーワードとして、加入者の属性は「家族、子育て世帯、高齢者、戸建てに住んでいる人」。未加入者の属性は「単身者、若年層、社会人で時間が取れない人、マンションに住んでいて管理組合に入っている人」。町会加入の動機かメリットがあると入ろうと思うのでは。
- ・海外にも日本の町会のような組織があるのか。それとも違う地域社会の在り方があるのか。次回の会議は、外国人にとって母国での地域社会とはどのようなものなのか聞いてみたい。
- ・クリーン活動など外国人が多く参加しているイベントから得られるものがあるのでは。外国人が地域で暮らしていくときに参加する可能性のあるイベントの場が大事ではないか。
- ・若い世代に町会に加入してもらうために、年齢によって無料にしたらどうか。
- ・回覧板をやめてポストイングの形にしたのは画期的だと思う。町会に加入していない人にもポストイングしてはどうか。

- ・町会のような地域社会はすごく大事だが、外国人の言語や出身国の問題だけでなく、世代や生活スタイルによるニーズの違いがある。それを含み運営に入れることは、組織は拡大するが、コストや労力がかかるのは間違いない。
- ・地域社会づくりの視点から、町会はどのような機能、役割を果たすのが1番良いのかということは今後考えていきたい。外国人のためという部分と誰もが暮らしやすい地域社会をつくるのは目指す方向は一緒だが、方法論は違うと思う。
- ・時代も変化しているので、町会も時代のニーズに合わせて変わっていく必要があると感じた。例えば、在宅ワークが増えているので、自習スペースや集まれる場所を提供する、1人世帯に対して安否確認のサービスを町会でやると良いのでは。
- ・町会の会合に出席しており、役員の高齢化は顕著だと感じる。町会員を増やすためにSNSやインターネットを使うことは難しいと思う。

(3) 次回の日程

事務局から次回会議の日程（2021年8月開催予定）について、説明を受けた。

3 閉会